

J-SOX法のアプリケーション資産管理に対応 S-AIDビューワ for System i

アプリケーションプログラム資産管理における課題

プログラム本数の
増大

アプリケーションの
複雑化

アプリケーションの
肥大化



保守の
属人性

ドキュメントとの
乖離

アプリケーションの
冗長化

プログラムの資産管理ができず
最適な環境での運用ができない

使用していないプログラムが把握できず
資産の棚卸しが出来ない

プログラム変更による影響を把握できない

レガシーシステムからの移行が進まない

日本版SOX法 (IT内部統制) にどう対応
していいかわからない



「S-AIDビューワ for System i」が解決します

S-AIDビューワの特徴

- 操作が容易
- 稼動するシステム要件に制約がない
- 分析結果をテキストファイルとして媒体に保管可能
- 他の稼動アプリケーションに影響を与えない
- 内部統制に必要な情報資産の明確化

S-AIDビューワの用途

- RPGまたはCOBOLで開発されたシステムのドキュメント、仕様書を自動生成
- プログラム資産の棚卸し
- プログラム、ファイルを追加、変更した際の影響分析・調査
- 変更履歴管理スタート時点での使用資産確定

「S-AIDビューワ for System i」で自動作成されるドキュメント

■システム概要ドキュメント

- ・プログラム関連リスト(ツリー図)
- ・使用プログラム一覧表
- ・プログラム入出カー一覧表
- ・フィールド参照リスト
- ・関連使用ファイル一覧表
- ・オブジェクト一覧表
- ・使用物理ファイル一覧表
- ・データベースレコード設計
- ・使用論理ファイル一覧表
- ・論理ファイルキー一覧表 等

■プログラム仕様書

- ・I/O関連図
- ・使用ファイル一覧
- ・テーブル定義書
- ・テーブルデータ一覧
- ・データ構造定義書
- ・パラメータ&キーリスト定義書
- ・内部サブルーチン構造図
- ・メインルーチン補足説明
- ・サブルーチン補足説明
- ・使用ワークフィールド一覧表
- ・画面設計書
- ・使用フィールド&フラグー覧
- ・印刷設計書
- ・使用フィールドー覧 等

IBM
Power Systems
IBM i

- Power Systems モデル (Power Systems全形式)
- IBM i, i5/OSバージョン (V4R2以降)

お問い合わせ



株式会社アクロックス マイグレーションセンター
〒102-0075 東京都千代田区三番町5-40
ミヨシビル3階
TEL : 03-3222-8681 FAX : 03-3222-5192
E-MAIL :toshio.seki@aclox.co.jp
製品情報のURL <http://www.migrationcenter.jp>

